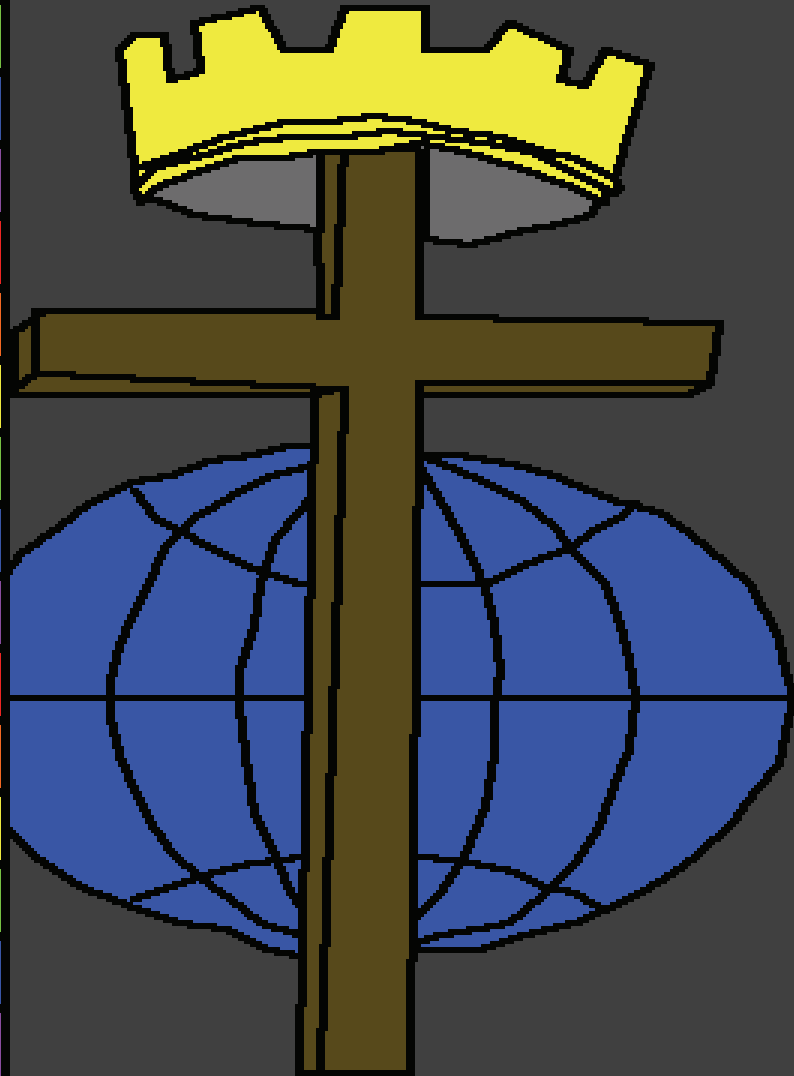


こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



おう

よい王さま、

おう

わるい王さま



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Lazarus

かいさくしゃ
改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。



きょう 今日、マナセにとって、とてもかなしい日でした。

とう おう
かれのお父さんへゼキア王が、
な
亡くなってしまったからです。
マナセは、まだ12さい。

かみ
でも、かれはもう、神さま
ひとびと す

の人々が住んでいるユダ
おう

の王さまなのです。マナセは、
こま
困ってしまいました。



おう

かれは、王さまといっても、いったいどうやっていけばよいのか、よくわからないのですから。

でもね、マナセは、

ねん

それから55年ものながい

おう

あいだ、ユダの王さまだったのですよ。

かみ

きっと神さまが、

たす
助けてくださったのでしょ

おう

かれが、よい王さまでいられるようになってね。



かみ

マナセは、はじめ神さまのことをわすれ、ほんとうにわるいことばかりしていました。マ

ぞう れいはい

ナセは、ぐう像を礼拝するために、いちどお

とう

さい

父さんがこわした祭だんを、

またつくったのです。

それだけではありません。

あたらしいぐう

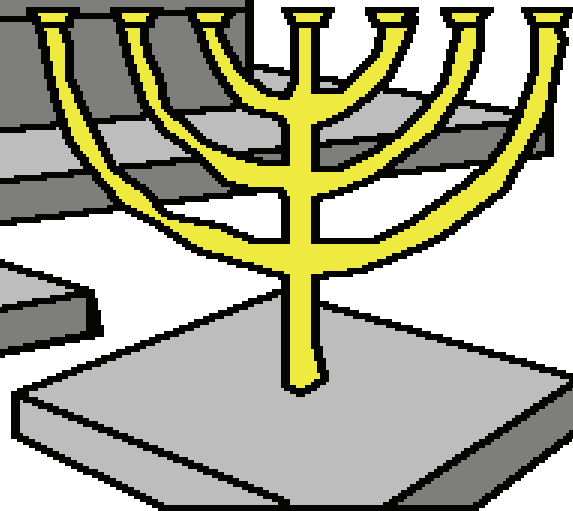
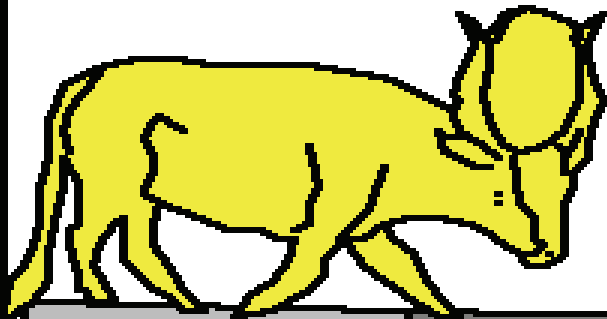
ぞう

像をつくって、

せい

しん

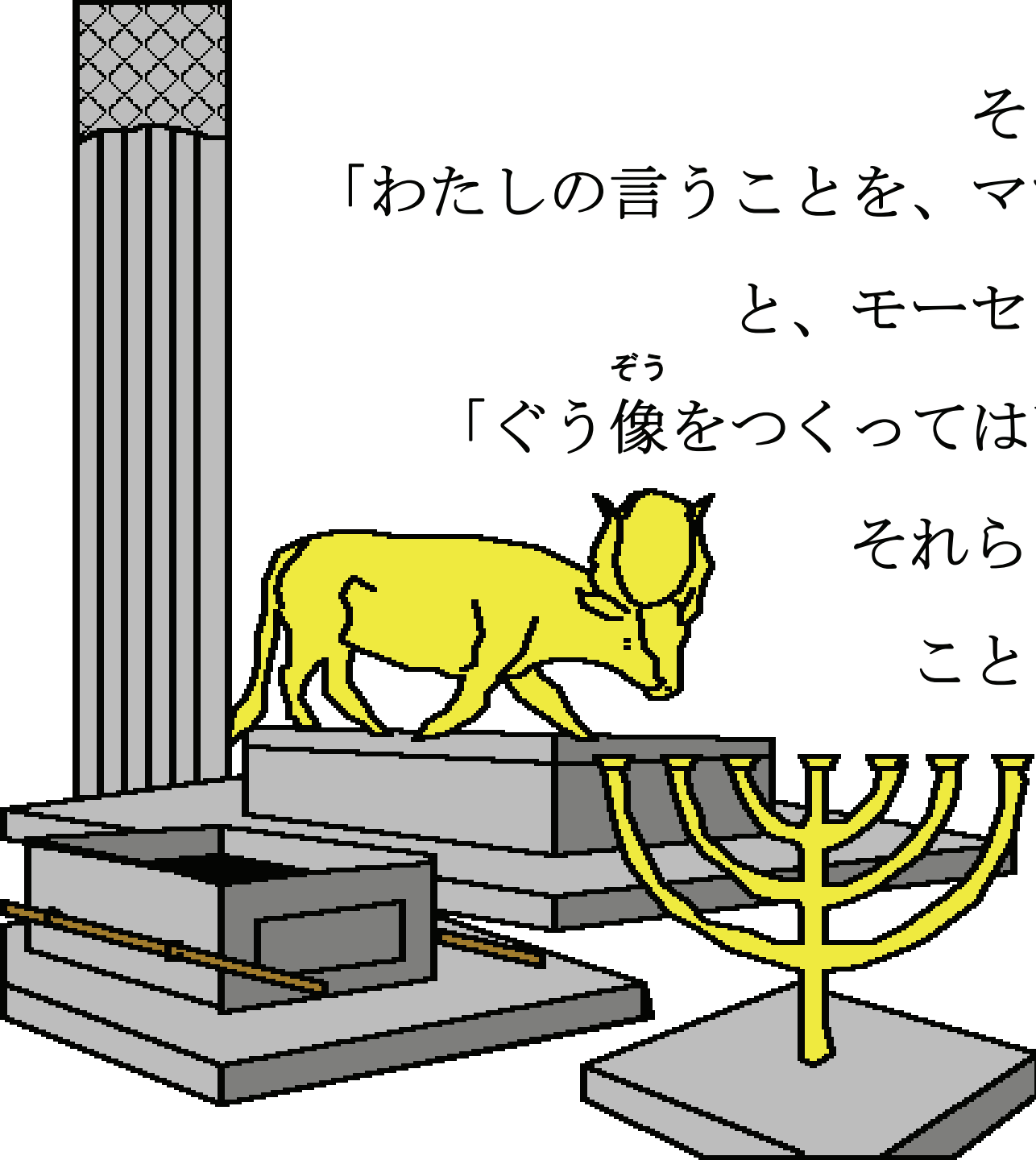
それを聖なる神で
んにおきました。



そこで、神さまは、
「わたしの言うことを、マナセに伝えよ。」
と、モーセに言われました。

「ぐう像をつくってはいけない。また、

それらにあたまを下げる
ことも、仕えることも
いけない。」



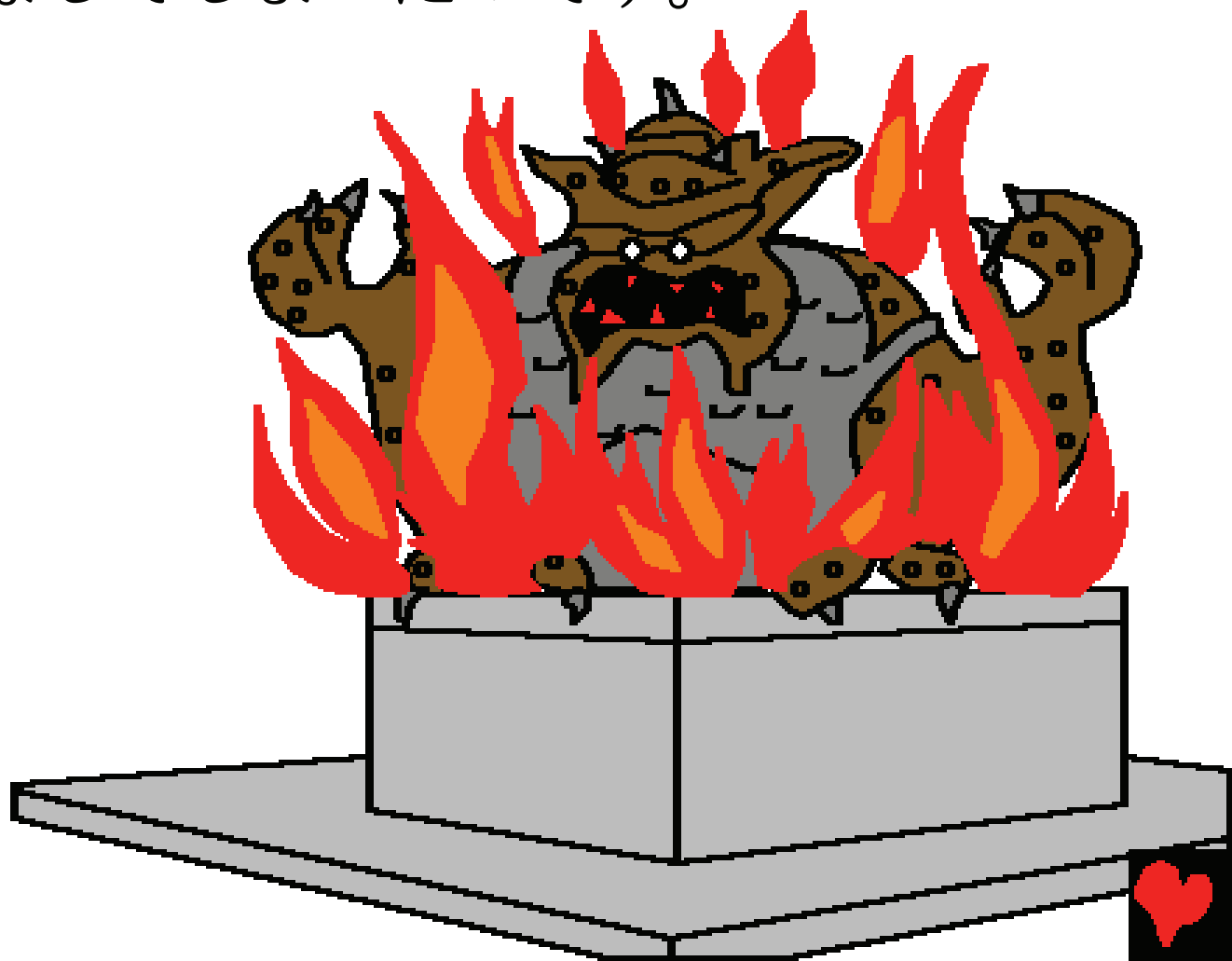
ちから

マナセは、あくまの力をつかい、うらないや、

おこな

ひとびと かみ

まじないを行いました。かれは、人々を神さまから、
すっかりひきはなしてしまっただのです。



じぶん

かわいい自分のむすこも、

ぞう

ぐう像にささげるために、

かみ

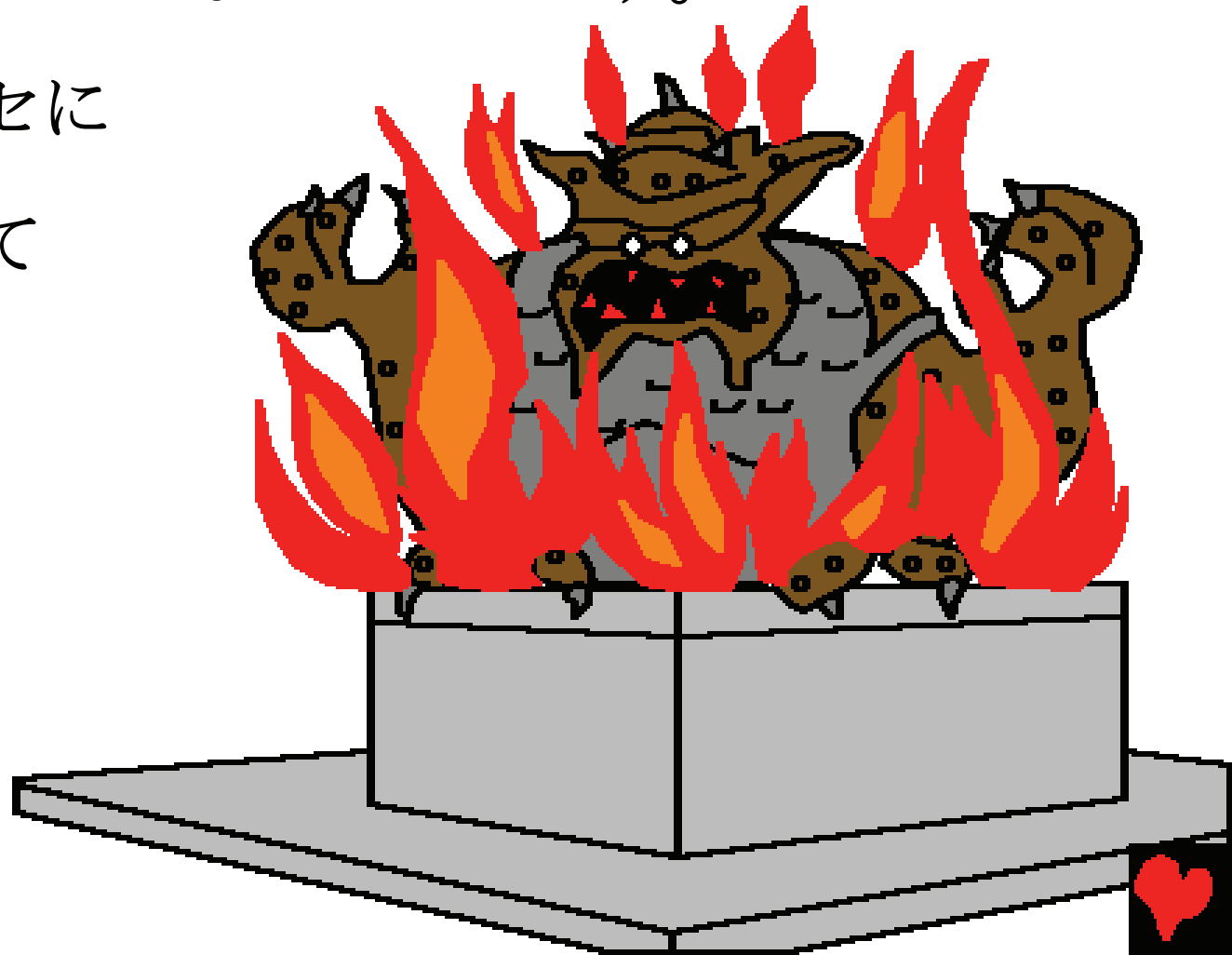
やきころしてしまいました。そう、マナセは神さまに、まったくしたかわなかったのです。

かみ

神さまは、マナセに

おこ

ほんとうに怒って
しまわれました。



かみ

神さまは、人々がすっかり神さまからはなれ、
したがわなくなったとき、ばつをあたえられます。

かみ

かみ

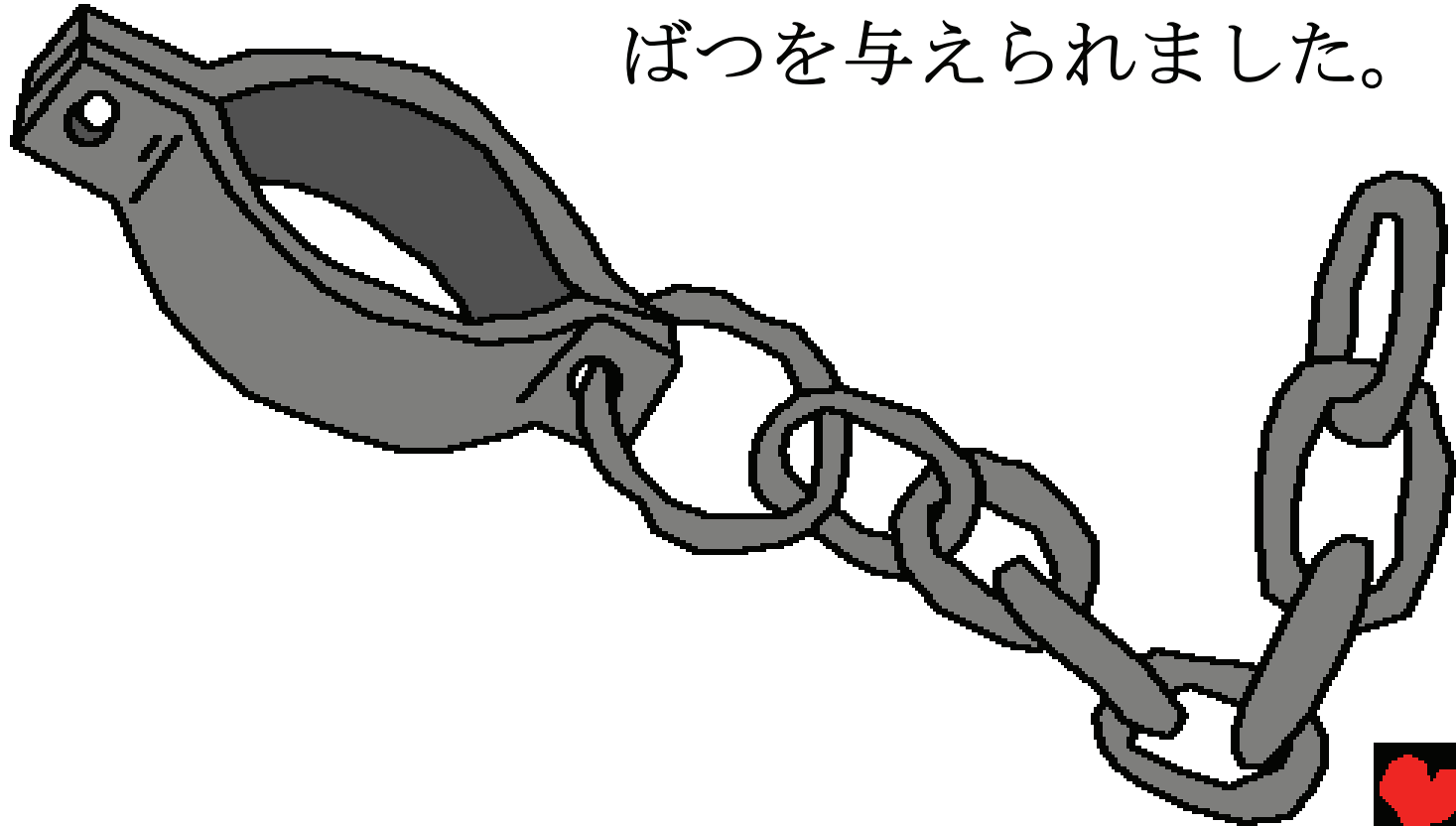
たみ

わる

このとき、神さまは、マナセとその民があまりに悪
くなったのを、ごらんになり、

あた

ばつを与えられました。



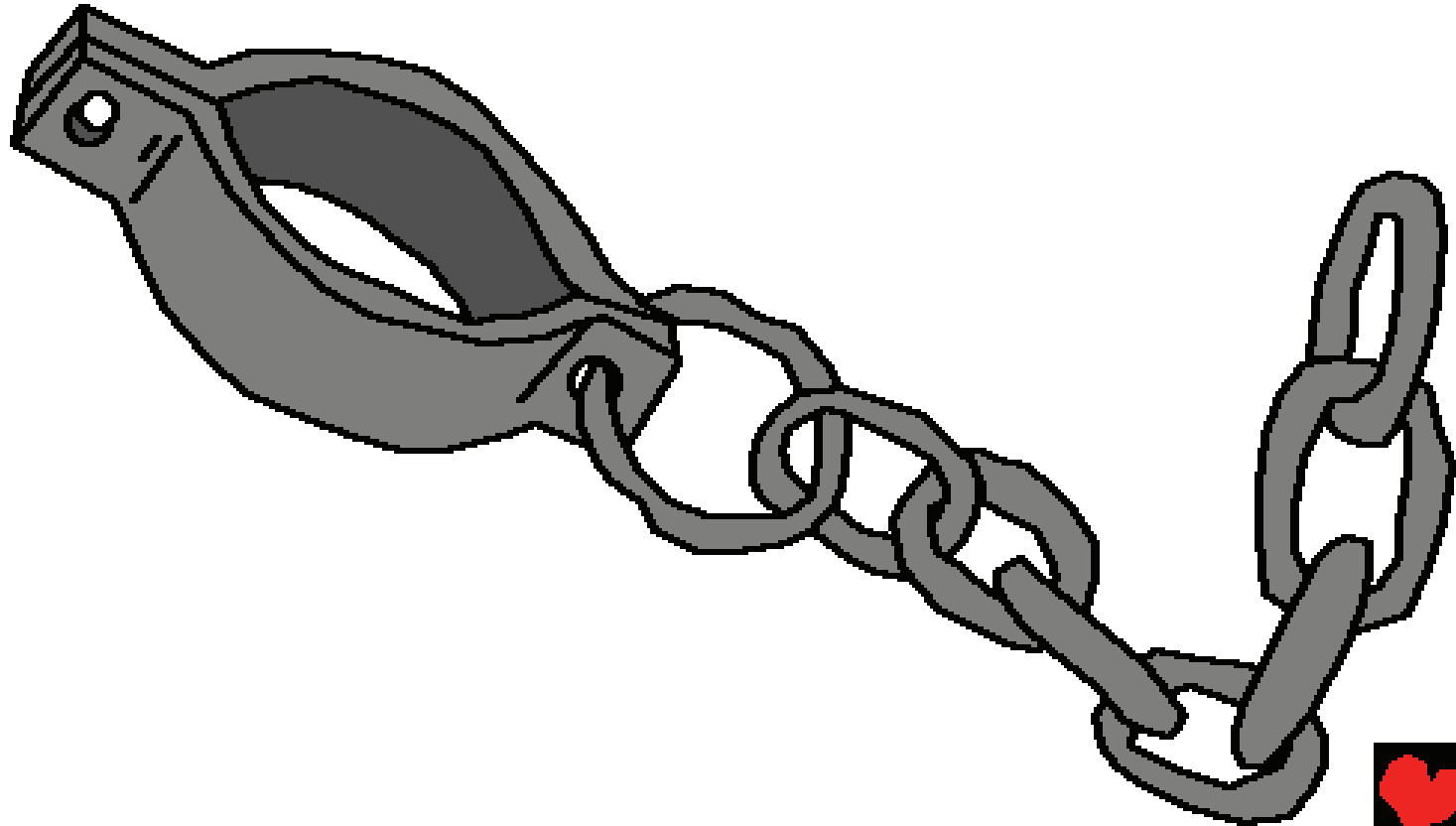
しゅ

ぐん

主は、アッシリアの軍たいに、
かれらをやっつけるように、されたのです。

へいし

マナセは、とうとうアッシリアの兵士につかまえられ
て、バビロンへ、つれて行かれてしまいましたよ。





バビロンで、くるしんだマナセ、

このときやっしゅと主なる神さまに

いしたがって生きることが、
わかったのです。マナセは、

かれちちの父である神さまに、

さふかくあたまを下げ、
こころ心からあやまりました。





かみ
「神さま、わたしはもうこれから、
けっ ぞう れいはい
決してぐう像など礼拝しません。」

いの
いつも、わたしたちの祈りにこたえ

かみ
てくださる神さまですけれど、

いの
マナセの祈りには、
どうだったでしょう。なぜなら、
マナセは、ほんとうにひどいこ
とをしてきたのですからね。



かみ

いの

はい、神さまは、マナセの祈りにもちゃんと
こたえてくださいましたよ。よかったですね。
マナセは、エルサレムにもどることができた

おう

のです。そして、また王さまとして、

じぶん くに ひとびと

自分の国の人々をみちびくようにな
りました。こうして、マナセはやっ

しゅ かみ

と主が神であることが、

わかったのでした。



おう

う

マナセ王は、ほんとうにあたらしく生まれかわったよ

しゅ しん

ぞう

うです。かれは、まず主の神でんから、ぐう像をとり

くに かみがみ

出しました。またエルサレムにあるほかの国の神々も、

あつ

あちこちから集めましたよ。



まち そと

そして、それらをひとつのこらず、町の外になげす

しゅ さい

ててしまったのです。かれは、もちろん主の祭だんも、

なお

しゅ

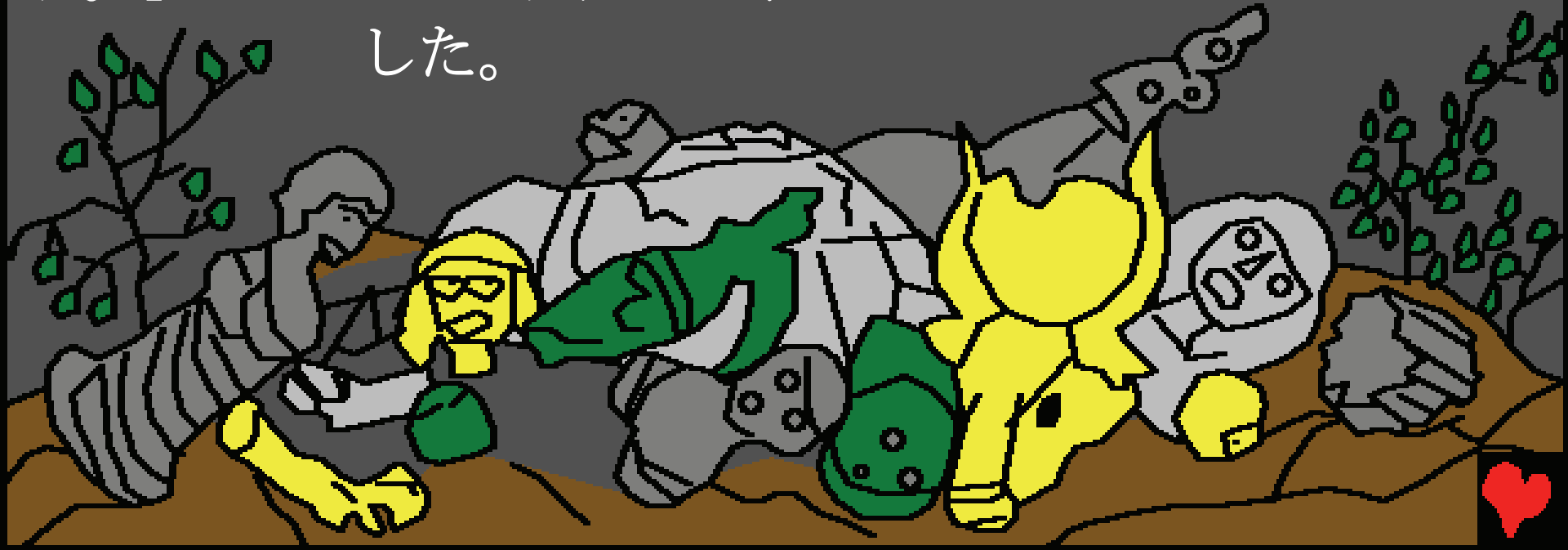
もとのように直しました。「主よ、ありがとうございますま

い

かみ

す。」マナセはこう言って、神さまにささげものをしま

した。



それから、^{おう} マナセ王は、^{ひとびと} 人々にこうめいれいしました。
「さあ、みんなイスラエルの主なる神さまに、
^{しゅ} ^{かみ} ^{つか} ^{むかし}
仕えるんだ！」マナセは、もう昔のマナセではありませんね！



さて、マナセ王が亡くなり、つぎにかれのひとりむ
すこアモンが、王さまとなりましたよ。でもね、
アモンは、またぐう像を礼拝するようになってしま
ったのです。アモンは、お父さんマナセのように、
主に仕えしたがうことを、まったくしませんでした。



アモンは、どんどん悪^{わる}くなっていきました。そして、
ある日^ひのこと、かれはとうとう宮^{きゆう}でんの中^{じゆう ころ}で殺^{ころ}され
てしまったのです。アモンが王^{おう}さまだったのは、
たった2ねんのあいだでした。



おう
つぎの王さまは、ヨシア。かれも、
まだ8さいのこどもでしたよ。
けれどもヨシアは、
それから31ねんのあいだ、

おう
王さまでした。かれは、
かみ
神さまにしたがい、
ただ い ひと
正しく生きた人でした。



ヨシアは、

すべてのまちがった礼拝と、

^{れいはい}
^{ぞう かみ}
ぐう像の神さまをとりの

^{ぞう}
ぞきました。ぐう像は、
みんなこなごなにこわ
されてしまいましたよ。



ヨシアは、ほんとうによい王さまですね。^{おう}

かれは、神でんを清めてきれいにし、^{しん} ^{きよ}
^{わる}悪くなっているところを、なおしました。

あれっ、がらくたの中に、^{なか}
なにかありますね。



さいし ほん
ひとりの祭司が本のよ
うなものを、みつけましたよ。なん
ほん
の本でしょうか。それは、そのむかし、
かみ あた
神さまがモーセに与えられた
しゅ ほん
主のおきての本でした。



おう しゅ し
ヨシア王が、主のおきてを知った
とき、ほんとうにかなしみ、

じぶん
自分のふくをひきやぶってし
まいました。なぜなら、むか

おう
しのたくさんの王たちが、

わる
なんて悪かったかと

し
いうことを知っ
たからです。



かれらは、

まったく主のおきてにした
がしゅいませんでしたね。。



フルダという名のよげん者がいましたよ。

このよげん者は、神さまからのことばを、

ヨシアに伝えました。「ヨシア、

主はこのような言われている。

よく見よ！



わたしは、この地^ちで、この本^{ほん}にかかれています
すべての呪い^{のろ}をかけるつもりだ。なぜなら、
かれらはわたしをすてたからだ。」

しかし、ヨシアは、いつも神さま^{かみ}
に仕え^{つか}したがっていらしたので、
かれが死ぬ^しまでは、
この呪い^{のろ}はかけられ
なかったのです。



かみ

たす

ひとびと

神さまは、ヨシアを助けてくださいましたので、人々

しゅ

い

はまた主にしたがって生きるようになりました。

ひ

じぶん

ぐん

ある日、ヨシアが自分の軍

せん

の先とうでたたかっている

ときのことです。てき

ゆみ

の弓にうたれて、

ひどいケガをし

てしまいました。



かれのけらいは、いそいでかれを馬車ばしゃにのせて、
エルサレムのいえまでつれて帰かえったのですが・・・。

とうとうかれは、死しんでしま
いました。ヨシアは、ほん

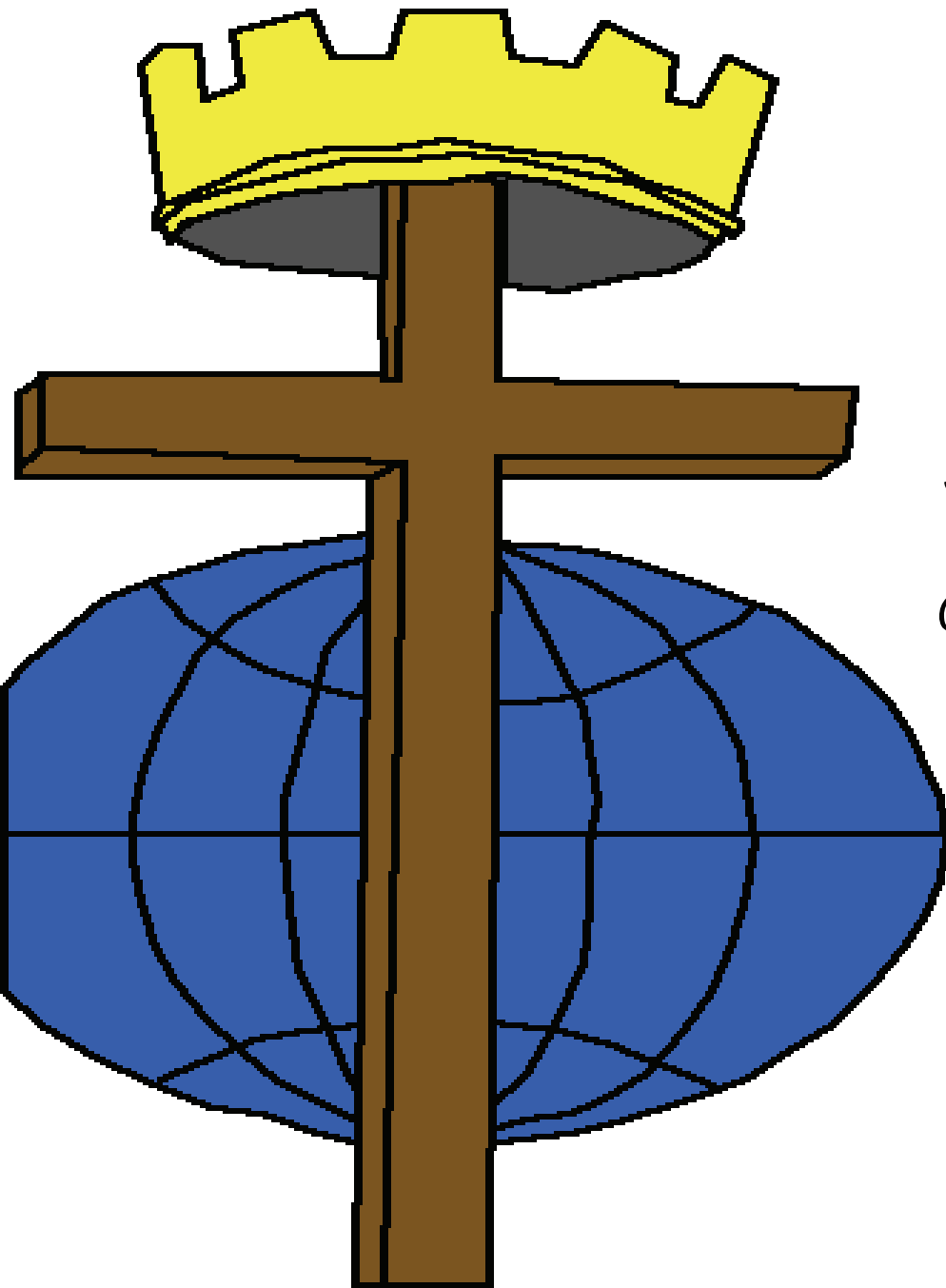
とうによい王おうさまでしたね。

人々ひとびとは、ヨシアの死しを泣ない
てかなしみ、このすばら

しい王おうさまヨシアの歌うた

をつくりました。





それからすぐに、ながい
おうこく

あいだつづいた王国は、
おわってしまうのです。

ひ

でもね、いつの日か、
このイスラエルに、ひとり

おう こ

の王が来られるでしょう。

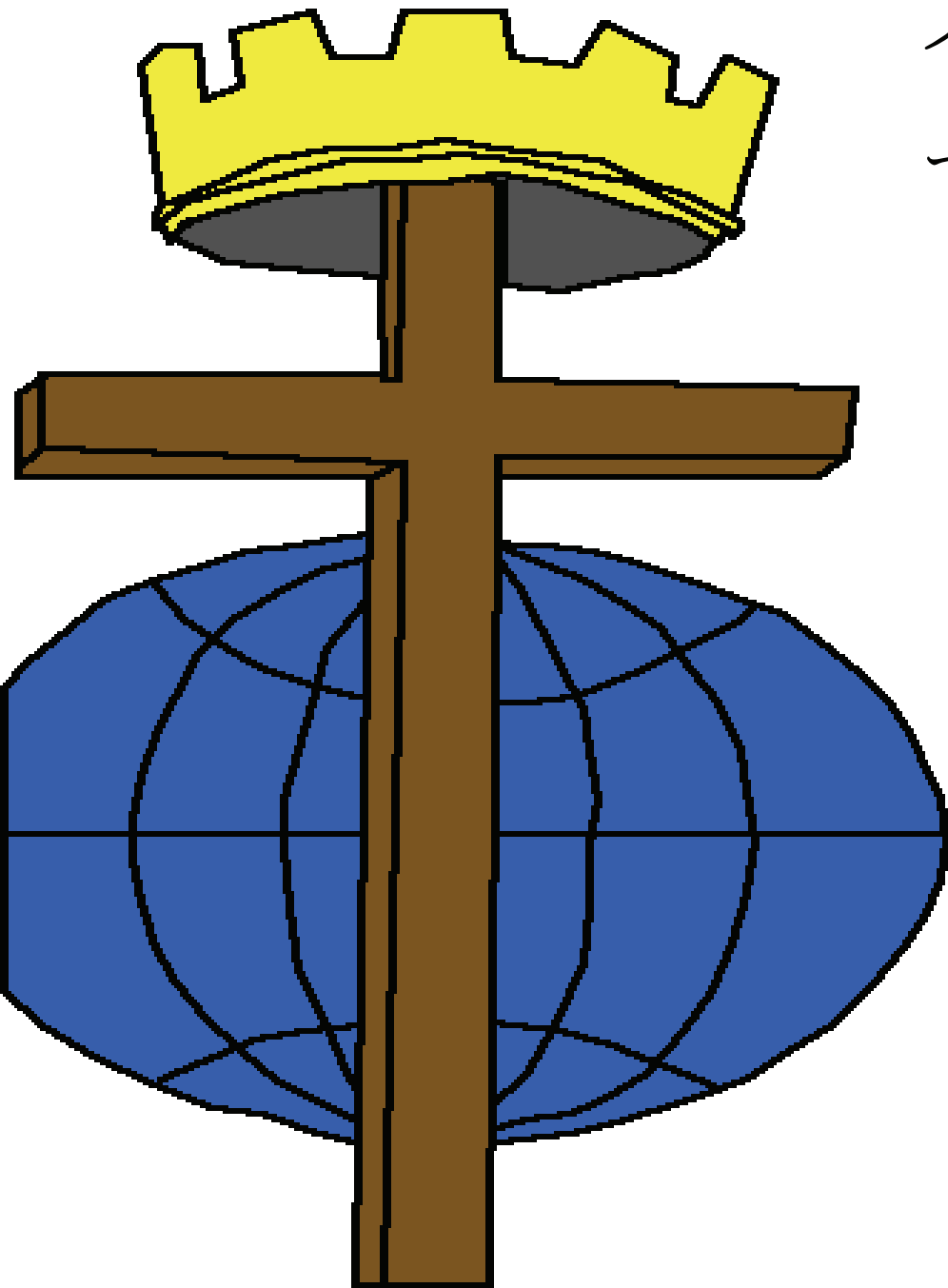
かた おう おう

その方は、王の王、

しゅ しゅ

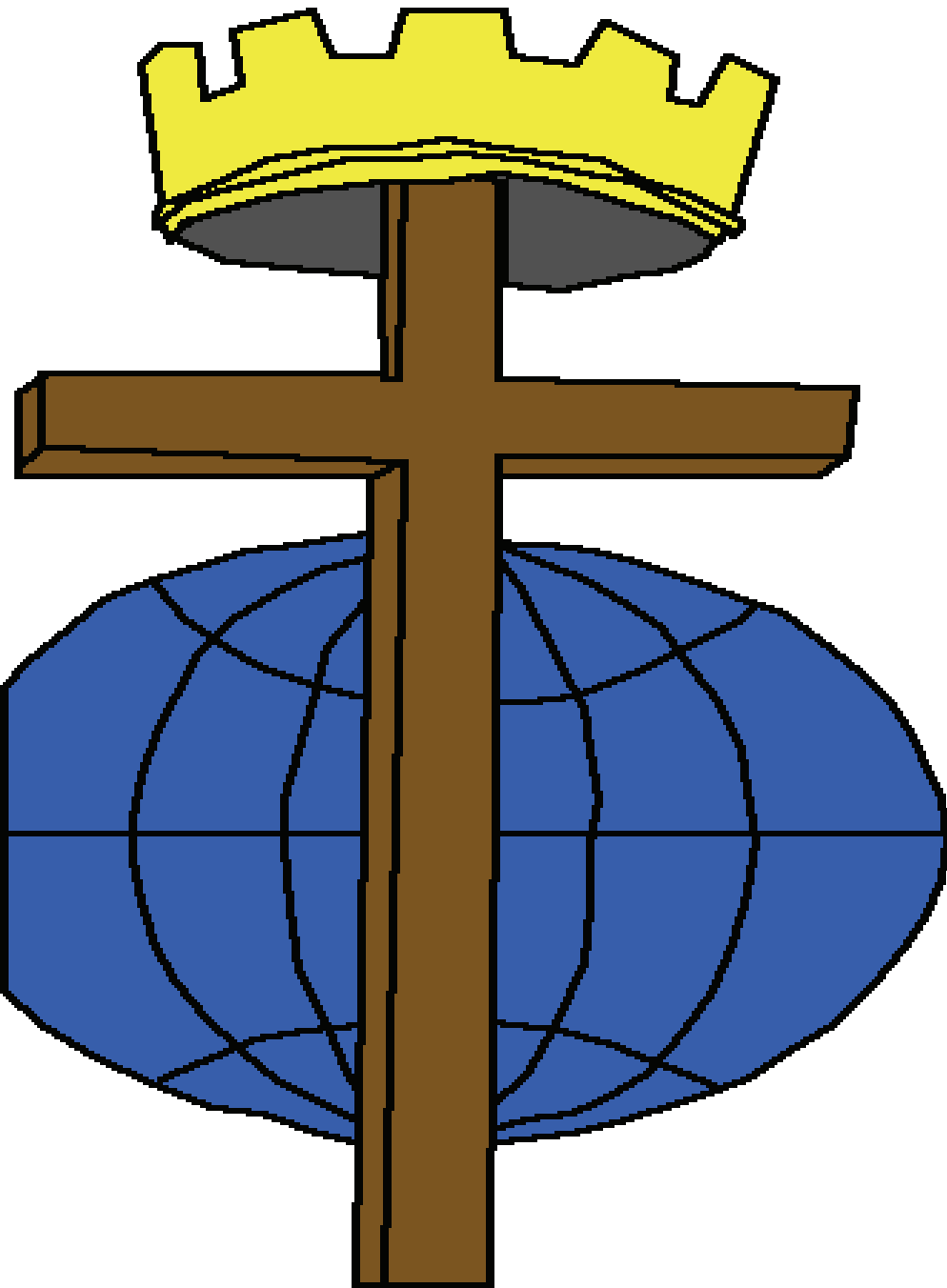
主の主なのです。





イエスキリストが、はじめ
よ
てこの世にこられたとき、
ひとびと
人々にきらわれ、
ばかにされ、
じゅうじか
十字架にかけら
れてしまいました。





けれども、
イエスキリストが、
よ
つぎにこの世にこら
れるとき、かれは、
おう
イスラエルだけの王
さまじゃないのですよ。
よ
そう、この世ぜんたい
おう
の王さまですね。



おう 　　　　　おう
よい王さま、わるい王さま

かみ 　　　　　み 　　　　　せいしょ 　　しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき 　　しょう 　　　　　しょう
創世記 37 章 - 39 章

み 　　　　　ひら 　　　　　ひかり 　　あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

